学校番号	1001

令和８年度　看護科

教科	看護	科目	基礎看護－１	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	基礎看護　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では看護の意義と役割、基礎的な知識及び技術を学習する。
・各自ファイルを用意すること。
・実習後には毎回実習レポートを書いて提出する。
・実習で使用する必要な物品を毎回各自持参する。消耗品を購入する際に実習費を徴収することもある。

2　学習の到達目標

(1)看護について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている
(2)看護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する姿勢を持とうとする
(3)よりよい社会の構築をめざして自ら学び、人々の健康の保持増進に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	看護の本質について理解している 日常生活の援助について理解しているとともに、関連する技術を身に付けている	看護の本質にかかわる課題を発見し、倫理観を踏まえて解決策を見出している 日常生活の援助について基本的な課題を発見し、倫理観を踏まえて解決策を見出している	看護の本質を深く理解するために自ら学び、人々の健康の保持増進を目指して主体的かつ協働的に取り組んでいる 日常生活の援助について自ら学び、人々が自立した生活を送れるよう主体的かつ協働的に取り組もうとしている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	看護の意義と役割 日常生活と看護	・看護の意義 ・ベッドメイキング	a：看護の意義と変遷について基礎的な知識を身に着け、専門職としての看護の役割を理解する。対象の状態に応じた病床環境の意義を理解し、技術を身に付けている。 b：看護の意義について考察する。患者の状態に応じた病床環境を判断し、工夫できる c：看護の意義やベッドメイキングに関する知識や根拠を深めようとし、主体的に実習に取り組んでいる	実習 レポート 定期考査	実習 レポート 定期考査	実習 レポート
		・シーツ交換 ・体位変換 ・寝衣交換(浴衣)	a：：対象の状態に応じたシーツや寝衣交換の必要性や根拠を理解し、技術を、身に付けている b：シーツや寝衣交換を、対象の状況に応じて方法を判断し、工夫することができる c：シーツや寝衣交換の意義や役割について関心を深め、よりよい環境を整えられるよう実習に取り組んでいる	実習 レポート 定期考査 実技テスト	実習 レポート 定期考査	実習 レポート
		・清潔の援助の目的と方法 ・手浴、足浴 ・洗髪(ケリーパッド) ・清拭 ・看護の歴史	a：援助の方法や必要性、科学的根拠を理解している b：安全と安楽に配慮し、対象の状態に応じた清潔の援助の方法を判断することができる c：対象の状態に応じた清潔の援助の技術習得に関して意欲的に取り組んでいる	実習 レポート 定期考査	実習 レポート 定期考査	実習 レポート
後期	日常生活と看護	・清拭 ・シャワー浴、機械浴 ・洗髪(洗髪車、洗髪台) ・罨法	a：援助の方法や必要性、科学的根拠を理解している b：安全と安楽に配慮し、対象の状態に応じた清潔の援助の方法を判断することができる c：対象の状態に応じた清潔の援助の技術習得に関して意欲的に取り組んでいる	実習 レポート 定期考査 実技テスト	実習 レポート 定期考査	実習 レポート

	看護の役割と意義	・看護の法律と倫理	a：看護の役割と意義について理解している b：現代の医療における生命倫理の問題について思考を深めることができる c：看護の法的責任と任務及び職業倫理について関心をもっている	実習 レポート 定期考査	実習 レポート 定期考査	実習 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度